

(様式)

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付(支援給付金)申請書
(離婚・離婚協議中等その他これに準ずる事情で、18歳以下10万円給付金を受けられなかった人用)

支給市区町村(※申請時点の住民票所在市区町村)

市区町村長殿

記入日 令和 年 月 日

【誓約・同意事項】

- (1)申請内容等に偽りがあった場合、相違があり支給要件に該当しなかった場合には、支給済みの給付金について速やかに返還します。
(2)他の市区町村から、令和3年度子育て世帯への臨時特別給付の支給を受けていません。
(3)子育て世帯への臨時特別給付(支援給付金)の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村が必要な税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。
(4)公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
(5)この申請書は、市区町村において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
(6)市区町村が支給決定をした後、申請書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、市区町村が定める期限までに申請・請求者に連絡・確認できない場合には、市区町村は当該申請を取り下げられたものとみなします。
(7)給付金の支給後、令和2年の所得額が変更となり児童手当の所得制限限度額以上になった場合など、子育て世帯への臨時特別給付(支援給付金)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、子育て世帯への臨時特別給付(支援給付金)を返還します。

1. 申請者

(フリガナ) 氏名		性別	生年月日	申請者の現住所(住民票所在地)
		男女	明治 大正 昭和 平成 年 月 日	電話 ()
DV避難者の場合は ☑を記載ください	(フリガナ) 配偶者(元配偶者)の氏名	配偶者(元配偶者) の生年月日	申請者の住所(令和3年9月30日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記入不要	
<input type="checkbox"/>		明治 大正 昭和 平成 年 月 日		

※上記の【誓約・同意事項】(1)~(6)に誓約・同意の上、申請します。

2. 対象児童(申請時点で養育している児童)

養育している児童で、誕生日が「平成15年4月2日~令和4年3月31日」の人を記入してください(既に本給付金を受けた児童を除く)。

No.	(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	同居・別居 の別	結婚している 場合○を つけてくだ さい	住所(別居の場合のみ記入)
1		男女	平成 令和 年 月 日	同居 別居		
2		男女	平成 令和 年 月 日	同居 別居		
3		男女	平成 令和 年 月 日	同居 別居		
4		男女	平成 令和 年 月 日	同居 別居		

※記入欄が足りないときは、別紙に記入いただき、ホチキスどめなどとしてご提出ください。

3. 確認事項

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付をすでに受給した者から、当該給付相当額を受け取っているか(以下「受領」という。)、または給付相当額が受給者によって2. の対象児童のために消費(以下「消費」という。)されているか、を確認します。
以下のいずれか該当する欄にチェック(☑)してください。

- (1) 給付相当額を受領しておらず、消費されたことも承知していない。
 (2) 給付相当額の一部又は全部を受領している、または消費されている。

→ 受領した額・消費された額をわかる範囲で記入してください。

総額

円

4. 申請額・請求額

①対象児童数(上記2. の人数)	人
②控除額(上記3. (2)で記入した額) ※上記3. (1)にチェックした場合は記入不要	円
③申請額・請求額(=①×10万円-②)	円

※ 例えば、①対象児童数が2人、②控除額が5万円の場合は、③は15万円となる(=2人×10万円-5万円)

(裏面も確認してください。)

5. 受取方法

※振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名		支店名		分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義 (フリガナまたはアルファベット)
金融機関番号	銀行 金庫 信組 信連 農協 漁協 信漁連	店番号	本店	普通		
			支店 本所 支所 出張所			

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」（通帳見開き下部に記載）をご記入ください。

※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

6. 添付書類

(1) 全員必要なもの

- ア 申請者の本人確認書類のコピー
- イ 振込先金融機関口座確認書類のコピー

(2) 小田原市から児童手当を受給している人以外(高校生のみを養育する人、公務員など)

令和4年2月28日(それ以前に申請する場合は申請日時点)までに離婚したことがわかる書類(離婚届受理証明書、離婚届記載事項証明書、戸籍謄本、戸籍抄本等)又は9月以降の離婚協議等の事情が分かる書類(令和4年2月28日時点(それ以前に申請する場合は申請日時点)で協議中であることがわかる書類(公的機関から発行された書類又は弁護士等、第三者により作成された書類))

※ 離婚・離婚協議中以外の理由で18歳以下10万円給付金を受けられなかった場合は、その事情が分かる申立書

(3) 令和3年1月1日の住所が小田原市でない申請者のみ

申請者の令和3年度(令和2年分)市区町村民税課税証明書・非課税証明書

添付書類 (全員必要なもの) 貼付欄

申請者の本人確認書類のコピー

※ マイナンバーカード(顔写真のある面のみ)、運転免許証、健康保険証等

及び

振込先金融機関口座確認書類のコピー

- ※ 受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカード
- ※ ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名・預金種目・口座番号が記載されている部分の通帳